



出向先シムックスと団体交渉開催！

引継ぎ時間について勤務形態の変更迫る！！

新幹線地本は、9月16日に群馬県太田市において組合員の出向先である警備会社・シムックスと労働条件・職場環境改善について団体交渉を開催しました。



今回の団交の大きな課題は、サービス労働で行われている引継ぎ時間を労働時間とすることと、営業所長のハラスメントに関してでした。

引継ぎ時間については、「シムックスとして終業時間前の引継ぎ等は禁止している」「今回指摘の件については、当務長同士が自主的に行っていて、営業所も把握していなかった」というものでしたが、「現実として引継ぎは必要であり、それは労働時間とすべきだ」と迫りました。

これに対してシムックス側は、「実態を把握する」「勤務形態のあり方も含めて検討する」と回答しました。

営業所長のハラスメントについては、「地声が大きいという本人の特徴もあるが、ハラスメントと受け止められかねない事象もあった。本人に注意指導した」との回答がありました。

組合側より、「地声が大きいなど、本人の特徴では済まない。労働者に威圧を与えていたことを本人が自覚し、是正することが大切だ」「白手の要望を切り捨てる発言は問題である。」と指摘しました。

他の項目については、おおむね「是正する」や検討するとなりましたが、定期健康診断の交通費については、「支払い義務はない」との回答に終始し、対立となりました。

【 申 入 れ 要 旨 】

1. 30 分間の引継ぎ時間をサービス労働から労働時間にすること。
2. 熱中症訂策の具体策を明らかにすること。
3. 定期健康診断に係る交通費を会社負担とすること。
4. 現場ロッカーの点検・更新をすること。
5. 装備品である白手の定期支給をすること。
6. 就業規則を現場に常備をすること。